○温室効果ガス排出削減報告書一覧（静岡県地球温暖化防止条例施行規則第3条第1号に該当する事業者）

	温室効果ガス排出量						原単位排出量			基本対策				特色取組				長事業参画				その他の温暖化対策		
事業所名	目標設定	基準値（R1年度）	目標値（R4年度）	基準年度比（目標）	実績（R3年度）	基準年度比（実績）	目標設定	基準年度比（目標）	基準年度比（実績）	年度	区分	対策メニュー	温室効果ガスの排出の抑制を図るために実施した措置	年度	区分	メニュー	温室効果ガスの排出の抑制を図るために実施した措置	年度	事業	参画した内容	削減合計	総整備の温室効果ガス排出量	基準年度比
内外化成株式会社　小笠工場		2989	3050	102.3%	2473	83.0%	レ	95.2%	84.5%	2	設備導入	照明設備	一部で残っている蛍光灯照明を順次LED照明に置き換える。	2-4	エネルギー起源以外の削減取組	業務用冷凍空調機器の定期的な点検等、適切に冷媒漏えい防止措置を図ること。	R3年度はR22機を2基更新。冷凍機は年1回のフロン漏洩定期点検にてメーカーによるマシンチェックを継続して実施中。	2-3	ふじのくにCOOLチャレンジ	参画できなかった。			
										2-4	設備導入	空気調和設備	一部空調機を最新の省エネタイプの空調に更新。合わせて空調区画の見直しを実施。	2-3	エネルギー起源以外の削減取組	事務工程での工夫により、廃棄物の適切な分類を図ること。	産廃コンテナの定期巡回を実施し、普通可燃ゴミの混入が無いか、確認を行う取り組みを実施。						
										2-4	設備導入	電気使用設備	新規導入設備は電動サーボ式の物を採用し、最小のエネルギーで装置の自動運転が行える物を導入した。	2-3	地域や社員の家庭への普及啓発	社員の家庭を対象とし、行政・民間団体等が主催する環境イベントへの参加を呼びかけ、参加につなげること。	朝礼時にR3年度の目標やイベント等の紹介を行った。						
										2-3	運用対策	変換会理化_ア電動力応用・電気加熱等	不要時の設備一時停止（主にコンベヤの空転等）を実施。										
										2-3	運用対策	変換会理化_イ照明・事務機器	こまめな消灯の継続的な呼び掛け。										
										2-4	運用対策	推進体制の整備	地球温暖化の影響と思われる実例を紹介しながら、朝礼での呼び掛けを実施。										
株式会社長倉製作所　本社		10000	9500	95.0%	10504	105.0%	レ	94.8%	104.9%	2-4	設備導入	電気使用設備	設備ごとに、どのようなデータが計測・収集可能か検証する。	2-4	排出低減技術等の開発・普及	温室効果ガスの排出を低減する技術の開発やその製品化を行うこと。	金型の形状改善などにより、プレス工程の短縮化と金型の寿命の改善を図る。						
										2-4	設備導入	電気使用設備	工場内の変電所で変圧器を低損失型に順次交換する。特に25年以上の設備を更新する。 総合数25基中のB基を対象とする。	2-4	地域や社員の家庭への普及啓発	地域での清掃活動を実施すること。	毎年夏に開催している社内の夏祭りの際に、会社の近隣の美化活動を実施する。						
										2-4	設備導入	照明設備	工場建屋の水銀灯照明および事務所内の蛍光灯照明器具のLED照明化を積極的に進める。	2-4	排出低減技術等の開発・普及	温室効果ガスの排出を低減する技術・製品の普及を行うこと。	多段化ATや、電気自動車などの電動車両に搭載される部品の開発を進める。						
										2-4	運用対策	伝熱会理化_ア加熱設備等	熱利用設備の保温効果(ジャケット等)向上や 放熱によるエネルギーロスを削減する。										
										2-4	運用対策	燃焼会理化	連続焼鈍炉の条件変更(サイクルタイム改善により都市ガス使用量の削減を図る)										
										2-4	運用対策	変換会理化_イ照明・事務機器	照明器具のLEDへの切り替えの際に、照度の適正化を考慮した照明の配置を検討する。										
										2-4	運用対策	変換会理化_イ照明・事務機器	パソコンの省電力設定を活用する。										
										2-4	設備導入	電気使用設備	自動販売機を、夜間のみに冷却を行うタイプのものに順次切り替えを行う。										
ナカジマ鋼管株式会社　天龍川製造所		2623	2491	95.0%	1632	62.2%	レ	95.0%	94.0%	2-4	運用対策	燃焼会理化	空気比を最適に設定した										
										2-4	運用対策	変換会理化_イ照明・事務機器											
南部化成株式会社　大井川事業所		3416	3136	91.8%	3033	88.8%	レ	97.0%	86.3%	2-4	運用対策	運転管理	生産管理による立上時のヒートアップ時間の短縮										
										2-4	運用対策	変換会理化_ア電動力応用・電気加熱等	管理標準作成による空運転の防止										
										3-4	設備導入	電気使用設備	モーター交換時高効率モーターを使用した										
南部化成株式会社　福野事業所		4627	4589	99.0%	4197	90.7%	レ	97.0%	96.0%	2-4	運用対策	エネルギーデータ管理	受電月報作成										
										2-4	運用対策	運転管理	コロナ禍の影響による減産に応じて、休業日を設定した										
										2-4	設備導入	電気使用設備	老朽設備の計画更新										
南部化成株式会社　吉田事業所		2855	2877	100.8%	1362	47.7%	レ	97.0%	106.6%	2	運用対策	運転管理	工場内のエアコン温度管理										
										2-4	運用対策	運転管理	工場内のエアコン温度管理										
西日本電信電話株式会社　電電ビル		4120	4057	98.5%	3305	80.2%	レ	98.5%	80.2%	2-4	運用対策	保守及び点検	夏のシーズンイン前の定期的に空調装置のフィルター交換と室外機の洗浄など設備の保守及び点検を行い良好な状態の維持に努めた	2-4	エネルギー起源以外の削減取組	必要資源の調査・ペーパーレス化等により、廃棄量の削減を図ること。	リモート会議によるペーパーレス化を実施。						
														2-4	地域や社員の家庭への普及啓発	地域での清掃活動を実施すること。	駿府城公園での清掃活動を実施。						
														2-4	地域や社員の家庭への普及啓発	地域での清掃活動を実施すること。	安部川流木クリーンまつりでの清掃活動を実施。						
														2-4	地域や社員の家庭への普及啓発	社員の家庭を対象とし、行政・民間団体等が主催する環境イベントへの参加を呼びかけ、参加につなげること。	環境省「CO2削減／ライトダウンキャンペーン」の公示はないが、独自施策として、節目を感じさせる行事日に合わせイベントライトダウンを実施。						
ニテアス株式会社　袋井工場		32132	31168.04	97.0%	27722	86.3%	レ	97.0%	83.3%	2-4	運用対策	保守及び点検	定期的に、ボイラーの水質管理、伝熱面等に付着したばいじん及びスケール等の除去、フィルターの目づまりの除去、凝縮機及び熱交換器のスケールの除去、蒸気その他の熱媒体の漏えい部分の補修等、設備の保守及び点検を行い、良好な状態に維持した。	2-4	エネルギー起源以外の削減取組	使用済封筒・裏紙の積極的な活用など、資源の再活用により廃棄量の削減を図ること。	使用済封筒・裏紙を積極的に活用した。						
										2-4	運用対策	伝熱会理化_イ空調・給湯	・暖房の設定温度は、政府の推奨する室温を勘案して設定した。冷房の設定温度は、暑さ指数(WBGT)を基に設定した。	2-4	エネルギー起源以外の削減取組	事務工程での工夫により、廃棄物の適切な分類を図ること。	廃棄物の分類ごとに箱を設置している。また説明写真も付けている。						
										2-4	運用対策	変換会理化_イ照明・事務機器	・照明設備は、照度の適正化を図るとともに、適宜消灯を行うことにより、過剰又は不要な照明をなくした。	2-4	エネルギー起源以外の削減取組	業務用冷凍空調機器の定期的な点検等、適切に冷媒漏えい防止措置を図ること。	業務用冷凍空調機器の定期的な点検等、適切に冷媒漏えい防止措置を図った。						
										2-4	運用対策	変換会理化_イ照明・事務機器	・事務用機器は、不要時において適宜電源を切るとともに、低電力モードの設定を行った。										
										2	設備導入	空気調和設備	・効率の高い空調設備等を採用した。										
										2	設備導入	燃焼設備	・燃焼制御装置にて、空気比を管理した。										
										2-4	設備導入	照明設備	・水銀灯や蛍光灯のLED化を実施した。										
ニチハ富士テック株式会社　本社富士工場	レ	5024	4633.66	92.2%	3970	79.0%				2-4	運用対策	燃焼会理化	乾燥設備での被加熱製品の充填率向上による都市ガス使用量削減の実施。										
										2-4	運用対策	運転管理	空気コンプレッサのINV化での負荷状態の調査による稼働台数の調整開始。										
										2-4	運用対策	保守及び点検	熱風乾燥炉の炉壁からの放熱損出の改善及び空気コンプレッサからの漏洩空気の改善などの実施。										

○温室効果ガス排出削減報告書一覧（静岡県地球温暖化防止条例施行規則第3条第1号に該当する事業者）

	温室効果ガス排出量						原単位排出量			基本対策				特色取組				長事業参画			その他の温暖化対策		
事業所名	目標設定	基準値（R1年度）	目標値（R4年度）	基準年度比（目標）	実績（R3年度）	基準年度比（実績）	目標設定	基準年度比（目標）	基準年度比（実績）	年度	区分	対策メニュー	温室効果ガスの排出の抑制を図るために実施した措置	年度	区分	メニュー	温室効果ガスの排出の抑制を図るために実施した措置	年度	事業	参画した内容	削減合計	排整後の温室効果ガス排出量	基準年度比
株式会社ニチビ 静岡工場		4614	4568	99.0%	4252	92.2%	レ	98.0%	92.9%	2	運用対策	推進体制の整備	環境管理委員会を年4回開催、毎月の報告、改善策等、実施している。	2-4	地域や社員の家庭への普及啓発	地域や民間団体が主催する環境関連事業に協力すること。	藤枝市が主催する、環境関連事業のライトダウンキャンペーン、メーカーデーに参加した。	2-4	環境マネジメントシステム（エコアクション2、ISO400等）の普及啓発	関連企業に取得を促した。			
										2	運用対策	変換合理化_イ照明・事務機器	事務用機器、照明等不要時に電源を切り、事務用機器は低電力モードに設定。	2-4	地域や社員の家庭への普及啓発	地域での清掃活動を実施すること。	8月に河川愛護、美化運動として大井川土手沿い及び河川敷の清掃活動の実施。工場内を流れる溜川の清掃活動を実施。月1回工場周辺パトロールと清掃を実施。						
										2-4	運用対策	伝熱合理化_ア加熱設備等	熱媒体の温度、圧力及び量を最適に設定することができなかった。	2-4	エネルギー起源以外の削減取組	使用済封筒・裏紙の積極的な活用など、資源の再活用により廃棄量の削減を図ること。	コピー用紙及び配布資料の削減と両面使用の実施。						
										3	設備導入	熱利用設備	工業炉の導入が完了している。現在、生産及び試運転等で調整中。										
										3	設備導入	電気使用設備	空気圧縮機、定速機1台をインバータ機へ更新。										
										2-4	運用対策	エネルギーデータ管理	年・月で実施、数値、グラフ化等で把握。										
										2-4	設備導入	照明設備	蛍光灯をLED蛍光灯に更新。										
										2-4	設備導入	電気使用設備	受電設備更新に向け仕様調査を行っている。										
日研フード株式会社		10165	10063	99.0%	9536	93.8%	レ	98.1%	96.9%	2	設備導入	コージェネレーション設備	コージェネレーション設備(435kWh)増設。					2-4	環境マネジメントシステム（エコアクション2、ISO400等）の普及啓発	環境マネジメントシステム(ISO14001)運用			
										2-3	設備導入	熱利用設備	コージェネレーション設備(435kWh)増設に伴う排熱温水利用。										
										2-4	設備導入	再エネ・未利用エネ活用	焼却処理用ポリ等の分別を強化しRPF(固形燃料)処理委託割合増加										
										2-4	運用対策	推進体制の整備	環境マネジメントシステム継続運用(目標-電気使用量1.0%削減)										
日清食品株式会社　静岡工場	レ	38298	38298	100.0%	41888	109.4%				2-4	運用対策	排熱の回収利用	コージェネ発電機を効率的に運転し、ガス使用に対する蒸気発生量の向上に努めた。	3-4	エネルギー起源以外の削減取組	買電において、単位電力量当たりの二酸化炭素排出量が小さい電力メニューを優先的に選択して使用すること。	CO2フリー電力(非化石証書)契約による、二酸化炭素排出量の削減				16776.8944	25111.1056	65.6%
										2-4	運用対策	変換合理化_イ照明・事務機器	1.蛍光灯をLED照明に変更した。 2.人感センサーを用いて細目に照明を消す。	2-4	排出低減技術等の開発・普及	低GWPの業務用冷凍空調機器を使用すること。	フロン使用機器と比べ低電力の二酸化炭素冷凍機を使用						
										2-4	運用対策	変換合理化_イ照明・事務機器	OA機器の待機電力削減	2-4	エネルギー起源以外の削減取組	低GWPの業務用冷凍空調機器を使用すること。	低GWP冷媒による漏洩時の二酸化炭素排出量を削減						
										2-4	運用対策	推進体制の整備	ISO14001の環境目標設定										
										2-4	運用対策	エネルギーデータ管理	電気・ガスの使用量を把握し、省エネに努めた。										
										2-4	運用対策	運転管理	生産時間外に設備(照明・エアコン・付帯施設　等)を停止させる。										
										2-4	運用対策	保守及び点検	蒸気配管・ドレントラップの定期的点検により、蒸気の余熱ロスを防いだ。										
										3-4	設備導入	燃焼設備	従来より高効率の機器を使用する事により、エネルギー由来の二酸化炭素排出量を削減										
日清紡テキスタイル株式会社　藤枝事業所		5273	5800	110.0%	3322	63.0%	レ	90.4%	103.4%	2-4	運用対策	推進体制の整備	毎月ISO14001委員会を開催し、温室効果ガス排出量の情報共有、各部門で月の目標が達成されなかった場合の予防措置、是正処置の実施を行った。										
										2-4	運用対策	保守及び点検	日常点検の実施、性能検査の受検及びボイラの燃焼調整（年2回）により、ボイラを良好な状態で維持管理できた。										
										2-4	運用対策	変換合理化_イ照明・事務機器	1)年2回の照度測定の実施。 2)人感センサ付きLED照明器具について、適宜調光による減光と消灯の灯数を増やした。										
										2-4	運用対策	変換合理化_イ照明・事務機器	複合機3台、パソコン38台は省エネモード設定済。										
										2-4	設備導入	照明設備	誘導灯（一部）をLEDに更新した。										
日清紡メカトロニクス株式会社　浜北精機事業所		10136	10000	98.7%	5381	53.1%	レ	96.0%	60.0%	2	設備導入	電気使用設備	変電所更新により、変圧器4台をトップランナー2014変圧器に更新した。										
										2-4	設備導入	電気使用設備	事務棟給排気ファン及び工場棟空調機械室ファンのINV化を実施し、室温により回転数を自動制御するようにした。										
										3-4	設備導入	空気調和設備	加工室給排気ファンのINV化を実施し、時間及び曜日により回転数を自動制御するようにした。										
										2-4	運用対策	変換合理化_ア電動力応用・電気加熱等	長期間使用したコンプレッサーを停止し、効率の良いコンプレッサーを優先的に稼働する。										
										2-4	運用対策	変換合理化_ア電動力応用・電気加熱等	75kw水冷コンプレッサー1台を停止し、同時稼働による圧力上昇、冷却水使用を抑制するとともに電力ピークカットを実施する。										
										2-4	運用対策	推進体制の整備	一部量産終了に伴い契約電力を3400kw⇒2250kwに大幅に下げるとともに、環境委員会を通じ、各職場単位で省エネ施策を実践した。										
株式会社ニッセー　下江留工場		35891	34232	95.4%	33571	93.5%	レ	95.4%	89.2%	2-3	設備導入	再エネ・未利用エネ活用	バイオマスボイラ設備導入に向けて取り組んでいるが、実運用開始に至らなかった。										
										2-4	運用対策	保守及び点検	ボイラー運転について、適切な管理を実施した。										
										2-4	設備導入	排熱回収設備	高効率スチームトラップの導入等に取り組みエネルギー使用量の削減に努めた。										
										2-4	設備導入	照明設備	高効率照明への切替えを計画的に進め、エネルギー使用量の削減に努めた。										

○温室効果ガス排出削減報告書一覧（静岡県地球温暖化防止条例施行規則第3条第1号に該当する事業者）

	温室効果ガス排出量						原単位排出量			基本対策				特色取組				長事業参画			その他の温暖化対策		
事業所名	目標設定	基準値（R1年度）	目標値（R4年度）	基準年度比（目標）	実績（R5年度）	基準年度比（実績）	目標設定	基準年度比（目標）	基準年度比（実績）	年度	区分	対策メニュー	温室効果ガスの排出の抑制を図るために実施した措置	年度	区分	メニュー	温室効果ガスの排出の抑制を図るために実施した措置	年度	事業	参画した内容	削減合計	総整備の温室効果ガス排出量	基準年度比
株式会社ニッセー　第7工場		9662	9565	99.0%	7707	79.8%	レ	99.0%	112.4%	2-4	運用対策	保守及び点検	ボイラー運転について、適切な管理を実施した。										
										2-4	設備導入	排熱回収設備	高効率スチームトラップの導入等に取り組みエネルギー使用量の削減に努めた。										
日東工業株式会社　菊川工場		7892	7655.24	97.0%	7093	89.9%	レ	97.0%	104.2%	2	設備導入	照明設備	パート3設備照明を蛍光灯器具からLED器具へ45台更新、誘導灯LED115台更新										
										2	設備導入	電気使用設備	廃水処理場ブロワーポンプ更新（11kwINV32Hz→7.5kwINV52Hzへサイズダウン）										
										2	設備導入	熱利用設備	塗装乾燥炉へ遮熱シートを施工し輻射熱を抑制										
										2-4	運用対策	伝熱合理化、イ空調・給湯											
										2	設備導入	空気調和設備	3期建屋折半屋根の遮熱塗装を実施										
										3	設備導入	照明設備	第一工場誘導灯63台及び第三工場倉庫天井照明をLEDへ更新した										
										4	設備導入	照明設備											
										4	設備導入	再エネ・未利用エネ活用											
日東富士製粉株式会社　静岡工場		5004	4855	97.0%	4601	91.9%	レ	97.0%	89.0%	2-4	設備導入	照明設備	照明LED化により使用電力削減	2-4	地域や社員の家庭への普及啓発	地域や民間団体が主催する環境関連事業に協力すること。	環境関連事業の行事に参加						
										2-4	設備導入	電気使用設備	高効率モーター導入	2-4	エネルギー起源以外の削減取組	必要資源の調整・ペーパーレス化等により、廃棄量の削減を図ること。	資源の再利用等により廃棄物量削減						
										2-4	運用対策	エネルギーデータ管理	場所毎の電気使用量を毎月確認し、増減理由を把握										
ニットク株式会社		13615	13751.2	101.0%	13879	101.9%	レ	99.0%	89.1%	2	設備導入	電気使用設備	1M/C高効率ファンポンプの導入										
										3	設備導入	電気使用設備	3M/C高効率ファンポンプの導入										
										3	設備導入	電気使用設備	3M/C熱風吸気/排気ファンの更新										
										4	設備導入	電気使用設備	3M/Cルーフブロアの更新（令和4年の計画を前倒し）										
日本アルコール産業株式会社 アルコール事業本部　磐田工場		7270	7051.9	97.0%	8178	112.5%	レ	97.0%	90.0%	2-4	設備導入	熱利用設備	熱交換器の新設を実施した。										
										2-4	運用対策	伝熱合理化、ア加熱設備等	蒸留塔の1つである抽出塔および第二抽出塔の運転条件を変更した										
日本エスエルシー株式会社　引佐支所	レ	3547	3547	100.0%	3594	101.3%				2-4	運用対策	推進体制の整備	省エネ推進のため省エネルギー委員会を設置し定期的な報告と改善等について会議を実施した。	2-4	地域や社員の家庭への普及啓発	温暖化防止に関する社員教育の中で、社員の家庭での省エネルギーとなる行動を呼びかけ、行動につなげること。	社内での省エネ活動は実施できたが、家庭への啓蒙活動は十分ではなかった。					
										2-4	運用対策	エネルギーデータ管理	総合的、主要機器系統別に休日を除く毎日データを収集および記録して月単位で集計した。朝礼時に従業員にも現状を報告し啓蒙活動を実施した。	2-4	エネルギー起源以外の削減取組	使用済封筒・裏紙の積極的な活用など、資源の再活用により廃棄量の削減を図ること。	支障のない旧刷物は裏紙を再利用した。資源となり得る廃棄物については分別し廃棄した。					
										2-4	運用対策	エネルギーデータ管理	主要設備については運転状況の記録と運転時間やエネルギー使用量を記録および検討し、機械ごとの運転方法を検討し実施した。										
										2-4	運用対策	運転管理	天気予報等の情報から外気温度および湿度を考慮しながら最低限の機器を運転するようにした。										
										2-4	運用対策	保守及び点検	主要機器は業者に定期的なメンテナンスを委託し、自社整備が可能な機器については自社にて清掃等のメンテナンスを実施した。										
										2-4	運用対策	燃焼合理化	業者に委託した。										
										2-4	運用対策	排熱の回収利用	廃熱については可能な限り回収し熱減として使用した。										
日本クッカリー株式会社　島田工場	レ	3932	3814	97.0%	3189	81.1%				2	設備導入	電気使用設備											
										2	設備導入	照明設備	LED化の推進										
										3	設備導入	熱利用設備	ボイラー設備入替										
										3	設備導入	照明設備											
										4	設備導入	給湯設備・換気設備・昇降設備等											
										4	設備導入	照明設備											
日本クレア株式会社　富士生育場	レ	2879	2794	97.0%	2513	87.3%				3	運用対策	エネルギーデータ管理	月単位のエネルギー使用量を過去の実績と比較したグラフを事務所に掲示した。										
										3	設備導入	電気使用設備	インバータ制御のチラーユニットを導入。										
										4	設備導入	再エネ・未利用エネ活用											

○温室効果ガス排出削減報告書一覧（静岡県地球温暖化防止条例施行規則第3条第1号に該当する事業者）

	温室効果ガス排出量						原単位排出量			基本対策				特色取組					長事業参画			その他の温暖化対策		
事業所名	目標設定	基準値（R1年度）	目標値（R4年度）	基準年度比（目標）	実績（R3年度）	基準年度比（実績）	目標設定	基準年度比（目標）	基準年度比（実績）	年度	区分	対策メニュー	温室効果ガスの排出の抑制を図るために実施した措置	年度	区分	メニュー	温室効果ガスの排出の抑制を図るために実施した措置	年度	事業	参画した内容	削減合計	総整備の温室効果ガス排出量	基準年度比
日本クレア(株)富士宮技術サービスセンター	レ	2550	2473.5	97.0%	2526	99.1%				2-4	運用対策	推進体制の整備	実施無し										
										2-4	設備導入	空気調和設備	実施無し										
										2-4	設備導入	照明設備	照明のLED化の推進										
日本ケイカル株式会社		11976	10150	84.8%	10406	86.9%	レ	99.0%	116.2%	2	運用対策	運転管理	樹ねの設備稼働調整は出来たが、原料工程で機器の故障により、一部計画通り出来なかった。	2-4	地域や社員の家庭への普及啓発	温暖化防止に関する社員教育の中で、社員の家庭での省エネルギーとなる行動を呼びかけ、行動につなげること。	2月の会議にて省エネテーマにて講義し会社及び家庭内の省エネとなる行動を呼びかけた。					
										2	設備導入	熱利用設備	むき出しになっていたバルブなどを取外し可能な保温材で保温した。	2-4	排出低減技術等の開発・普及	温室効果ガスの排出を低減する技術・製品の普及を行うこと。	マイターベンドという特殊なエルボ配管に使用する、保温材の加工技術を構築					
										2-4	設備導入	電気使用設備	成型機の油圧ユニットを効率の良い油圧ユニットに更新した。										
										3-4	設備導入	空気調和設備	実施できなかった。										
日本軽金属株式会社　蒲原製造所	レ	30386	29474	97.0%	31819	104.7%				2-4	運用対策	推進体制の整備	環境マネジメントシステムを運用し、地球環境の保護などの社内教育を実施した。	2-4	二酸化炭素の吸収源対策	吸収源対策を目的とし、事業者が自ら森林を保有・管理すること。	緑地の維持及び保全活動を実施した。	2-4	環境マネジメントシステム（エコアクション21、ISO14001等）の普及啓発	従業員へ認識教育を行い、意識レベルの向上を図った。			
										2-4	運用対策	変換合理化,イ照明・事務機器	照明機器は適時に更新している。	2-4	地域や社員の家庭への普及啓発	地域での清掃活動を実施すること。	従業員の感染対策を優先し、活動を休止中である。						
										2-4	設備導入	空気調和設備	エアコンなどは適時に更新している。	2-4	エネルギー起源以外の削減取組	その他	自社廃油焼却炉が正常運転できるよう維持・管理している。						
										2-4	設備導入	燃焼設備	F27稼動率が上がり都市ガスへの燃転効果が確認できてきている。	2-4	排出低減技術等の開発・普及	温室効果ガスの排出を低減する技術・製品の普及を行うこと。	アルミの持つ環境性能を活かした製品開発、製造を行っている。						
										2-4	設備導入	電気使用設備	ポンプなどは適時に更新している。										
										2-4	設備導入	電気使用設備	コンプレッサーの最適な条件の検討をした。										
										2-4	設備導入	電気使用設備	コンプレッサーの最適な条件の検討をしている。										
										2-4	設備導入	燃料の選択	F26のバーナー3本の内、1本を都市ガスとした。										
日本軽金属株式会社　清水工場		90224	96776.43479	107.3%	89358	99.0%	レ	97.0%	99.9%	2-4	運用対策	推進体制の整備	環境管理委員会にて行政や会社レベルの削減目標等を周知させた。	2-4	エネルギー起源以外の削減取組	使用済封筒・裏紙の積極的な活用など、資源の再活用により廃棄量の削減を図ること。	古紙回収実施。						
										2-4	運用対策	エネルギーデータ管理	ｴﾈﾙｷﾞｰ種別ごとに使用実績を集計し、傾向管理等に利用した。	2-4	排出低減技術等の開発・普及	温室効果ガスの排出を低減する技術・製品の普及を行うこと。	熱結温度の低い製品の開発に着手した。						
										2-4	運用対策	伝熱合理化,イ空調・給湯	夏は28度、冬は20度で運用。	2-4	地域や社員の家庭への普及啓発	地域での清掃活動を実施すること。	地域の関連活動への参加。						
										2-4	運用対策	排熱の回収利用	蒸気ドレンを給液加熱の熱源として利用した。	2-4	エネルギー起源以外の削減取組	必要資源の調整・ペーパーレス化等により、廃棄量の削減を図ること。	会議等のﾍﾟｰﾊﾟｰﾚｽ化。						
										2-4	運用対策	熱の動力等変換合理化	場内負荷調整が可能な範囲で平坦化し、定格負荷で運用した。										
										2-4	運用対策	変換合理化,ア電動力応用・電気加熱等	不要機器の停止を実施した。										
										2-4	運用対策	変換合理化,ア電動力応用・電気加熱等	一部実施。										
										2-4	運用対策	変換合理化,イ照明・事務機器	ﾊﾟｿｺﾝなどOA機器は省電力ﾓｰﾄﾞ設定。										
日本彩染株式会社		3131	3037	97.0%	2781	88.8%	レ	97.0%	103.4%	2-4	設備導入	電気使用設備	生地延ばし工場の天井換気ファンを商用からインバーター制御に改造し、冬季は30Hz、夏季は50Hzで運転している。										
										2-4	運用対策	保守及び点検	ボイラーの清掃は定期的に製造メーカーに依頼し実行している										
										2-4	運用対策	変換合理化,ア電動力応用・電気加熱等	ライン停止時には、出来るだけ電源OFFを指示している。										
										2-4	設備導入	照明設備	随時、蛍光灯照明器具からLED照明器具に更新を進めている。										
日本食品化工株式会社　富士工場		154681	159300	103.0%	154640	100.0%	レ	99.4%	102.9%	2-4	運用対策	エネルギーデータ管理	省エネ推進委員会の開催、並びに毎月の定例会議でエネルギー消費動向を確認した。					2-4	緑の募金	計画通り実施			
										2-4	運用対策	保守及び点検	ボイラ清掃の実施。照明設備に於いてはLEDへの更新を進めた。										
										2-4	運用対策	排熱の回収利用	蒸気ドレンの排熱利用先を適正化することにより、コジェネレーション設備の発生する熱が十分に利用されるよう負荷に応じた運転監視を行った。										
										2-4	運用対策	伝熱合理化,イ空調・給湯	冷暖房温度は、管理者を選任して管理を行った。										
										2-4	設備導入	電気使用設備	磨砕工程の濃縮コンデンサを更新。										
										2-4	運用対策	変換合理化,イ照明・事務機器	昼休みの消灯、早帰りデー（週一回）を実施。										
										2-4	設備導入	電気使用設備	昨年度は回転制御装置の設置を実施しなかった。										
										2-4	設備導入	照明設備	LED照明への更新を継続実施。										

○温室効果ガス排出削減報告書一覧（静岡県地球温暖化防止条例施行規則第3条第1号に該当する事業者）

	温室効果ガス排出量						原単位排出量			基本対策				特色取組				長事業参画			その他の温暖化対策		
事業所名	目標設定	基準値（R1年度）	目標値（R4年度）	基準年度比（目標）	実績（R3年度）	基準年度比（実績）	目標設定	基準年度比（目標）	基準年度比（実績）	年度	区分	対策メニュー	温室効果ガスの排出の抑制を図るために実施した措置	年度	区分	メニュー	温室効果ガスの排出の抑制を図るために実施した措置	年度	事業	参画した内容	削減合計	総整備の温室効果ガス排出量	基準年度比
日本製紙株式会社 富士工場鈴川	レ	2974	2886	97.0%	1931	64.9%				2-4	運用対策	変換合理化･イ照明･事務機器	･事務用機器は、不要時において適宜電源を切る ･低電力モードの設定を実施	2-4	地域や社員の家庭への普及啓発	事業所の見学会等を通じ、地域の環境意識向上を図ること。	未実施						
														2-4	地域や社員の家庭への普及啓発	地域での清掃活動を実施すること。	①R3年6月18日実施 14名参加						
日本製紙株式会社 富士工場富士	レ	22692	22208	97.9%	17822	78.5%				2-4	運用対策	保守及び点検	･ボイラーの水質管理 ･スケールの除去 ･蒸気トラップの不良個所の交換、各バルブ、フランジからの蒸気漏れを補修・ 設備の保守及び点検等実施	2-4	地域や社員の家庭への普及啓発	事業所の見学会等を通じ、地域の環境意識向上を図ること。	未実施	2-4	環境マネジメントシステム（エコアクション21、ISO14001等）の普及啓発	R3.9/14～9/16 ISO維持審査実施			
										2-4	運用対策	燃焼合理化	･各燃料定期分析による性状の把握 ･各燃料水分状況により燃料比率の調整実施 ･石炭使用量の削減(最低比率)	2-4	地域や社員の家庭への普及啓発	地域での清掃活動を実施すること。	①R3年6月27日実施 14名参加 ②、③未実施						
										2-4	設備導入	照明設備	･清掃 ･光源の交換 ･照明設備のLED化	3-4	二酸化炭素の吸収源対策	山林での植林活動等を行い、吸収源対策を行うこと。	未実施						
日本製紙株式会社 富士工場吉永	レ	302692	293611	97.0%	304976	100.8%				2-4	運用対策	運転管理	トップファイブプレート高効率化 スクリーン台数適正化による省電力 ドップ性能回復による7ローエ程時間短縮	2-4	二酸化炭素の吸収源対策	山林での植林活動等を行い、吸収源対策を行うこと。		2-4	環境マネジメントシステム（エコアクション21、ISO14001等）の普及啓発	ISO14001認証維持審査実施			
										2-4	運用対策	排熱の回収利用	抄紙機ﾄﾚｰﾅｰ改造による省蒸気 低圧蒸気圧力低減による発電効率アップ	2-4	地域や社員の家庭への普及啓発	事業所の見学会等を通じ、地域の環境意識向上を図ること。							
										2-4	運用対策	変換合理化･ア電動力応用･電気加熱等	抄紙機ｳｫｰﾀｰｷｬﾝﾌﾞ適正化 n /un 等環量見直しによる負荷低減	2-4	地域や社員の家庭への普及啓発	地域での清掃活動を実施すること。	6-9･12-3月に実施						
										2-4	設備導入	照明設備	照明更新による高効率化										
日本製紙クレシア株式会社 興陽工場	レ	48932	47464	97.0%	51707	105.7%				2	運用対策	運転管理	サクションルーブ一ﾘ径変更による電力削減	2	二酸化炭素の吸収源対策	山林での植林活動等を行い、吸収源対策を行うこと。	2021年度　富士山麓プチ林創造事業参加						
										2	運用対策	運転管理	抄紙電気室エアコン更新による電力削減										
										2	運用対策	運転管理	シングル系効率UPによるユーティリティ改善										
										3	運用対策	運転管理	ブローク　トップファイナー停止										
										3	運用対策	排熱の回収利用	白水タンクの加温蒸気削減										
日本製紙パピリア株式会社 原田工場依田橋		4931	4784	97.0%	4356	88.3%	レ	97.0%	99.8%	2-4	設備導入	電気使用設備		2-4	二酸化炭素の吸収源対策	山林での植林活動等を行い、吸収源対策を行うこと。	富士市プチ林醸菓事業に参加した	2-4	森林認証制度	森林認証（2021年度）			
										2-4	設備導入	照明設備	照明のLED化　5件	2-4	地域や社員の家庭への普及啓発	事業所の見学会等を通じ、地域の環境意識向上を図ること。	近隣住民に対して工場の環境パフォーマンスの説明会を開催 小学3年生の工場見学						
										2-4	設備導入	排熱回収設備		2-4	地域や社員の家庭への普及啓発	地域での清掃活動を実施すること。	地域清掃活動へ参加した						
										2-4	運用対策	エネルギーデータ管理	電気需要の管理（日報）、省エネ委員会の開催	2-4	地域や社員の家庭への普及啓発	社員の家族を対象とした環境に関するイベントを開催すること。	環境月間取組 ﾗｲﾄﾀﾞｳﾝ eｰﾗｰﾆﾝｸﾞ ｽﾀﾝﾌﾟﾗﾘｰ						
日本製紙パピリア株式会社 原田工場		37571	36443	97.0%	28151	74.9%	レ	97.0%	83.7%	2-4	設備導入	電気使用設備	ｴｱｺﾝ更新（1台） 原動機のﾍﾞｰﾅﾙ（1台） トランス統廃合	2-4	二酸化炭素の吸収源対策	山林での植林活動等を行い、吸収源対策を行うこと。	富士市プチ林醸菓事業に参加した	2-4	森林認証制度	森林認証（2021年度）			
										2-4	設備導入	照明設備	1件のLED化工事を行った。	2-4	地域や社員の家庭への普及啓発	事業所の見学会等を通じ、地域の環境意識向上を図ること。	近隣住民に対して工場の環境パフォーマンスの説明会を開催 小学3年生の工場見学						
										2-4	設備導入	排熱回収設備	細かな蒸気配管等への保温について検討中	2-3	地域や社員の家庭への普及啓発	地域での清掃活動を実施すること。	地域清掃活動へ参加した						
										2-4	運用対策	エネルギーデータ管理	蒸気及び電力量を部署別に把握し、ｴﾈﾙｷﾞｰ原単位の推移把握を図った。	2-4	地域や社員の家庭への普及啓発	社員の家族を対象とした環境に関するイベントを開催すること。	環境月間取組 ﾗｲﾄﾀﾞｳﾝ eｰﾗｰﾆﾝｸﾞ ｽﾀﾝﾌﾟﾗﾘｰ						
										2-4	運用対策	運転管理	生産設備の開欠運転、ボイラ効率の維持管理										
										2-4	運用対策	変換合理化･イ照明･事務機器	事務所照明昼時間消灯										
日本たばこ産業株式会社 東海工場	レ	14231	13322	93.6%	10914	76.7%				2-4	運用対策	エネルギーデータ管理	省エネグループ検討会、地球環境委員会を組織し、毎月のエネルギー実績を分析することでエネルギー消費動向を把握した。	2-4	二酸化炭素の吸収源対策	事業所周辺において植樹等緑化活動を行い、環境保全を図ること。	磐田市環境保全推進協議会主催の植樹/間伐作業へ継続して参画。	2-4	環境マネジメントシステム（エコアクション2、ISO400等）の普及啓発	環境マネジメントシステム(ISO400)の運用継続。			
										2-4	運用対策	エネルギーデータ管理	設備保守手入れを年間でスケジューリングしているほか、エネルギー等(水、廃棄物含む)の実績を毎月の目標と比較分析することで設備や機器の異常・劣化の早期発見に努げた。	2-4	地域や社員の家庭への普及啓発	地域での清掃活動を実施すること。	工場側側用水路の清掃を実施。						
										2-4	運用対策	運転管理	空調機や空気圧縮機における負荷変動に対応したインバーターによる調動運転、冷凍機・空気圧縮機の台数制御を実施。また、生産状況に応じた付帯設備の発停を実施。										
										2-4	運用対策	保守及び点検	設備保守手入れの年間スケジュールを立て計画的にメンテナンスを実施した。突発でメンテナンスが必要になった際は都度対応した。										
										2-4	運用対策	伝熱合理化･イ空調･給湯	事務所･展室の空調機について、政府推奨の設定温度を勘案して設定値を設ケ、設定値の変更制限をかけた。										
										2-4	運用対策	抵抗等電気損失防止	吸収式冷凍機を活用したピークカットを実施。										
										2-4	運用対策	変換合理化･イ照明･事務機器	OA機器の低電力モード設定、通路照明に人感センサーを使用し不要時における消灯を実施。										
										2-4	設備導入	照明設備	製造現場の照明をLEDへ更新。										

○温室効果ガス排出削減報告書一覧（静岡県地球温暖化防止条例施行規則第3条第1号に該当する事業者）

	温室効果ガス排出量						原単位排出量			基本対策			特色取組					長事業参画			その他の温暖化対策		
事業所名	目標設定	基準値（R1年度）	目標値（R4年度）	基準年度比（目標）	実績（R5年度）	基準年度比（実績）	目標設定	基準年度比（目標）	基準年度比（実績）	年度	区分	対策メニュー	温室効果ガスの排出の抑制を図るために実施した措置	年度	区分	メニュー	温室効果ガスの排出の抑制を図るために実施した措置	年度	事業	参画した内容	削減合計	総整備の温室効果ガス排出量	基準年度比
日本特殊塗料株式会社 静岡工場		3789	3790	100.0%	3273	86.4%	レ	96.9%	109.9%	2-4	運用対策	推進体制の整備	社内の環境マネージメントシステムにより、運用している。ただし社内/社外研修等については参加できなかった。	2-4	地域や社員の家庭への普及啓発	地域での清掃活動を実施すること。	清掃活動への参加計画。						
										2-4	運用対策	推進体制の整備	熱利用に関する「省ｴﾈ法」情報「熱GX削減対策」WEBｻｲﾄへ参加(財団法人省ｴﾈｾﾝﾀｰ主幹)	2-4	エネルギー起源以外の削減取組	業務工程での工夫により、廃棄物の適切な分類を図ること。	端材については、廃棄と再生の分別作業を実施継続。						
										2-4	運用対策	エネルギーデータ管理	デマンドコントロールで月・週・曜日・時間単位でのデータ取りし、最大値平均値を半期単位でグラフ化。	2-4	エネルギー起源以外の削減取組	その他	廃棄していた端材の一部を、原料へ再生。						
										2-4	運用対策	運転管理	ﾃﾞﾏﾝﾄﾞｺﾝﾄﾛｰﾙにて契約電力以上の使用を防止し、設備毎に狭かる電力量より日々の使用量を予測した算出表を用いて管理を行った。	2-4	エネルギー起源以外の削減取組	業務用冷凍空調機器の定期的な点検等、適切に冷媒漏えい防止措置を図ること。	7.5Kw以上50Kw未満の冷凍冷蔵機器については許可業者が点検済み。業務用冷凍空調機器については3ヶ月毎に簡易点検実施済み。						
										2-4	運用対策	保守及び点検	予熱設備の定期的、掃除/点検/メンテを実施及び、設備更新は、省エネタイプを選定する。										
										2-4	運用対策	伝熱会理化,イ空調・給湯	暖房温度は政府の推奨する設定温度で実施。										
										2-4	運用対策	抵抗等電気損失防止	コロナウイルス感染予防対策の一環として昼休みの時間を建屋別にずらす事で、午後の設備一斉稼動が無くなり、最大電流を低減できた。又電気ヒーターのON時間のタイマー調整を実施している。										
										2-4	設備導入	照明設備	照明器具のLED化を推進と、季節に合わせ、外灯等のON/OFF時間のタイマー調整を実施している。										
日本ハムファクトリー㈱静岡工場		8888	8784	98.8%	8601	96.8%	レ	98.0%	90.3%	2-4	運用対策	エネルギーデータ管理	中央監視法用により保守・点検時間を明確化し整備を確実に行った。現場の主要加工機械に関しては、時間基準で適品交換等メンテナンスを行っている。	2-4	エネルギー起源以外の削減取組	業務用冷凍空調機器の定期的な点検等、適切に冷媒漏えい防止措置を図ること。	フロンリークチェック6回/月実施及び日々フロン室の点検実施する事で異常の早期発見及び対応が出来た。 老朽化設備更新が計画通り実施出来た。	2-4	緑の募金	2021年度緑の募金への寄付（10,000円）を行った。			
										2-4	運用対策	運転管理	中央監視法用による運転状況の把握及び稼動台数の調整を行った。 一部ボイラー燃料転換に伴いボイラー更新を行ったが台数制御装置を新たに導入し運転の効率化を図った。	2-4	エネルギー起源以外の削減取組	低GWPの業務用冷凍空調機器を使用すること。	自然冷媒・アンモニア冷媒の検討。						
										2-4	運用対策	保守及び点検	1回/月ボイラーのバーナーの清掃を実施出来た。空調フィルターの目詰まりは日々の点検にてマノメーターの値を確認する事で監視出来ている。また夏季対策として、冷凍機凝縮器の熱交換器の清掃を行った。	2-4	エネルギー起源以外の削減取組	必要資源の調整・ペーパーレス化等により、廃棄量の削減を図ること。	社内方針によりチェックシート類を中心に可能な物は電子化実施。						
										2-4	運用対策	燃焼会理化	3回/年のばい煙測定時の空気比データーを元に基準から逸脱している機器は調整を行った。	2-4	地域や社員の家庭への普及啓発	地域での清掃活動を実施すること。	敷地周辺美化活動は1回/月実施。						
										2-4	運用対策	変換会理化,ア電動力応用・電気加熱等	廃水処理曝気ブロワ:ﾀｰﾎﾞﾌﾞﾛﾜｰ更新。2台運転から1台運転へ台数削減が出来た。また余剰空気を別槽へ供給出来る様工夫し更なるブロワー停止する事が出来た。										
										2-4	設備導入	電気使用設備	廃水処理曝気ブロワ:ﾀｰﾎﾞﾌﾞﾛﾜｰへ更新。										
										2-4	設備導入	空気調和設備	可能な箇所は実施済。										
										4	設備導入	燃料の選択	一部ボイラー燃料転換(重油から都市ガス)を実施。										
日本プラスト株式会社 富士工場 1地区	レ	2136	2000	93.6%	1565	73.3%				2-4	設備導入	照明設備	照明設備のLED化を行うことができなかった。	2	地域や社員の家庭への普及啓発	地域での清掃活動を実施すること。	潤井川河川敷において、5月に社員約10名で清掃活動を実施した。	2-4	環境マネジメントシステム（エコアクション21、ISO14001等）の普及啓発	ISO14001に適合する環境マネジメントシステムの実施、維持、継続的な改善を行った。			
										2-4	運用対策	変換会理化,イ照明・事務機器	昼休みや不在時の照明の消灯を徹底した。 また、照明設備の減灯を行った。	2-4	地域や民間団体が主催する環境関連事業に協力すること。	地域や民間団体が主催する環境関連事業に協力すること。	「ふじさんネットワーク」に入会し、富士山周辺の清掃活動を実施した。						
										2-4	設備導入	電気使用設備	生産設備導入時、サーボモーターを採用した。	2-4	エネルギー起源以外の削減取組	業務工程での工夫により、廃棄物の適切な分類を図ること。	ハンドル芯金の不良品より鉄とマグネシウムを分別しリサイクル化を行った。						
										2-4	運用対策	推進体制の整備	毎月、環境委員会を実施し、温室効果ガス排出抑制に繋がる活動の確認を行った。										
日本ペットフード株式会社 静岡工場		4780	4168	87.2%	3670	76.8%	レ	86.9%	75.5%	2-4	運用対策	推進体制の整備	省エネ委員会にて省エネ対策の計画と実施状況の報告の体制整備を行う。	2-4	エネルギー起源以外の削減取組	必要資源の調整・ペーパーレス化等により、廃棄量の削減を図ること。	パソコンで作成した書類を電子化せずデーター による送信者しくは メール送付にて						
										2-4	運用対策	燃焼会理化	業者による空気比の調整を行った。	2-4	エネルギー起源以外の削減取組	その他	工程内発生原料廃棄物を肥料用として引き渡しをした。						
										2-4	設備導入	電気使用設備	更新時に高効率モーターを選定する。										
										2-4	設備導入	照明設備	照明器具更新時にをLEDを選定する。										
										2-4	運用対策	エネルギーデータ管理	年・月・日単位でエネルギー使用量管理を実施し、年・月でグラフにしてエネルギーの消費動向が把握をする。										
										2-4	運用対策	変換会理化,イ照明・事務機器	稼働終了及び工場操業終了時に照明の消灯をする。										
										2-4	運用対策	排熱の回収利用	蒸気ドレン水を貫流ボイラー用水タンクに回収するようにする。										
										2-4	運用対策	保守及び点検	ボイラー管理会社による水質管理、スケール除去の実施をする。 社員による蒸気漏洩補修を実施をする。										
日本ﾏｲｸﾛﾊﾞｲｵﾌｧｰﾏ株式会社 磐田事業場		5347	5000	93.5%	3910	73.1%	レ	102.9%	94.6%	2	設備導入	空気調和設備	フロン機器の更新(冷媒R22→R32)、	2-4	地域や社員の家庭への普及啓発	地域での清掃活動を実施すること。	公道、河川の草刈り、ゴミ拾いを実施した。（年5回、延べ80名参加）						
										3	設備導入	燃焼設備	ボイラーの更新	2-4	エネルギー起源以外の削減取組	必要資源の調整・ペーパーレス化等により、廃棄量の削減を図ること。	注文書の電子化、社内回覧書類の電子化、行政提出書類の電子申請化						
										4	設備導入	熱利用設備	一部の蒸気配管に対し、サーモグラフィーカメラを用いて保温材の状態確認を実施した。	2-4	エネルギー起源以外の削減取組	業務用冷凍空調機器の定期的な点検等、適切に冷媒漏えい防止措置を図ること。	対象設備の自主点検(3か月に1回)及び専門点検(年1回)を実施。設備の維持・管理を実施した。						

○温室効果ガス排出削減報告書一覧（静岡県地球温暖化防止条例施行規則第3条第1号に該当する事業者）

	温室効果ガス排出量						原単位排出量			基本対策				特色取組				長事業参画			その他の温暖化対策		
事業所名	目標設定	基準値（R1年度）	目標値（R4年度）	基準年度比（目標）	実績（R5年度）	基準年度比（実績）	目標設定	基準年度比（目標）	基準年度比（実績）	年度	区分	対策メニュー	温室効果ガスの排出の抑制を図るために実施した措置	年度	区分	メニュー	温室効果ガスの排出の抑制を図るために実施した措置	年度	事業	参画した内容	削減合計	総整備の温室効果ガス排出量	基準年度比
日本モレックス合同会社 静岡工場		11464	10750	93.8%	8667	75.6%	レ	96.7%	98.7%	2	設備導入	電気使用設備	日立製37KWコンプレッサー×2台の老朽更新を実施	4	エネルギー起源以外の削減取組	買電において、単位電力量当たりの二酸化炭素排出量が小さい電力メニューを優先的に選択して使用すること。	電気需給造加契約（CO2フリー電気：非化石証明）の締結 締結日：2022/4/28						
										3	設備導入	電気使用設備	HI社製37KWコンプレッサー×2台の老朽更新を実施										
										2-3	設備導入	電気使用設備	既存系統調査及び図面化実施済み。 改修計画の仕様策定中										
										2-3	運用対策	変換合理化、ア電動力応用・電気加熱等	既存系統調査及び図面化実施済み。 改修計画の仕様策定中										
										2-4	設備導入	電気使用設備	既存系統調査及び図面化実施済み。 改修計画の仕様決定予算申請中。										
										2-4	設備導入	照明設備	駐車場外灯HIDランプ、工場内小部屋のHF蛍光ランプのLED化計画当所全ての機器更新を実施。										
										3	設備導入	電気使用設備	圧縮エアーレシーバータンク増設 （第2工場エアータンク 2.28m3×1基に、4.00m3×1基を増設）										
日本理化製紙株式会社 本社・草薙工場		2544	2648	104.1%	2168	85.2%	レ	97.0%	102.6%	2-4	運用対策	伝熱合理化、ア加熱設備等	・7MCおよび8MCの週末(土・日)空調機の停止を31年度から継続して実施した。 ・高圧ボイラーの運転台数の見直し3→2台に変更した。 ・低圧ボイラー運転を見直しした(基本空調運転時のみ)低圧ボイラの設定圧を変更した(0.85→0.75MPa)	2-3	排出低減技術等の開発・普及	その他	ダンピング装置におけるV3改善(ベーパーロール位置可変化)を実施した(フットテープ外(注加工品対応)。	2-4	環境マネジメントシステム(エコアクション21、ISO14001等)の普及啓発	更新審査実施し、適合判定			
										2-4	運用対策	保守及び点検	・ボイラーの点検(日常・月次・年次)をメーカーと共に実施し、不具合所整備を推進した(ほか外、配管漏れ、ボイラ-のトーナーボンプ整備)。 ・5MCターラ(4)温度調節弁老朽更新(3基) ・RTO装置のカットハ ウス弁変形更新										
										2-4	設備導入	照明設備	製造作業現場の未実施分(35基)の蛍光灯をLEDランプに変更した(R4年7月)。 ・蛍光灯の人感センサー付LED化(5基)を実施した。										
										2-4	設備導入	排熱回収設備	蒸気漏れ等22箇所の蒸気漏れを修理した。 ・三井工業で蒸気開通の年2回点検を実施した。 ・工場内トレントラップ・蒸気・水・エア配管点検を毎月実施し、トレントラップ不具合が発見できた。										
										2-4	設備導入	電気使用設備	・7MC休転時空調用パージエア停止し、コンプレッサー電力低減を実施した。 ・5MCエアコン室外機ファン洗浄(3基)を実施した。 ・エアシリンダー復性エア漏れ更新(2箇所)を実施した。										
沼津市立病院	レ	5465	5424	99.2%	4917	90.0%				2-4	設備導入	照明設備	実施出来なかった。										
沼津熔銅株式会社		11896	11600	97.5%	9684	81.4%	レ	100.9%	94.9%	2	設備導入	照明設備	HID照明をLED照明へと更新した。										
										2-3	設備導入	熱利用設備	燃焼制御方法の改善が出来なかった。										
										2-4	運用対策	エネルギーデータ管理	休日の制御盤電源断を可能な制御盤についてで実施した。										
ネオファーマジャパン株式会社 袋井工場	レ	8178	8014	98.0%	7205	88.1%				2	設備導入	電気使用設備	高圧変圧器(#02機 南)の更新ができなかった。	2-4	エネルギー起源以外の削減取組	業務用冷凍空調機器の定期的な点検等、適切に冷媒漏えい防止措置を図ること。	#11機 チラー冷凍機(MA011-700-01)蒸発器のチューブの清掃						
										2	運用対策	運転管理	冷凍機(プラント)を生産状況に合わせた運転管理(運転・停止)を行った。										
										3	設備導入	電気使用設備	高圧変圧器(#02機 北)の更新ができなかった。										
										4	設備導入	電気使用設備	計画年度未到来										
										2-4	設備導入	照明設備	照明器具の更新ができなかった。										
ネスレ日本株式会社 島田工場		30801	29877	97.0%	21219	68.9%	レ	97.0%	61.5%	2	設備導入	熱利用設備	製造設備を一部更新することで、漏れによる熱ロスを削減	2-4	エネルギー起源以外の削減取組	業務用冷凍空調機器の定期的な点検等、適切に冷媒漏えい防止措置を図ること。	定期点検、不具合箇所の修理を実施	2-4	環境マネジメントシステム(エコアクション21、ISO400等)の普及啓発	環境マネジメントシステムの運用実施			
										3-4	設備導入	熱利用設備	高効率タービン冷凍機を導入することにより省エネ運転を実現	2-4	排出低減技術等の開発・普及	省エネルギーに繋がる環境マネジメントシステム等を普及すること。	全部署で省エネルギー対策を実施						
										2-4	運用対策	エネルギーデータ管理	エネルギー原単位、コストの両面で昨対比を比較し、進捗に応じて追加対策を実施										
										3-4	運用対策	運転管理											
										2-4	運用対策	排熱の回収利用	排水処理で発生するメタンガスをボイラーの燃料に有効活用										
										3-4	運用対策	燃焼合理化											
株式会社ノダ 清水事業所		24937	24937	100.0%	21912	87.9%	レ	97.1%	89.5%	2-4	設備導入	照明設備	水銀灯ランプ器具 蛍光灯器具ラ順次 LED照明に入替実施										
										2-4	設備導入	電気使用設備	設備更新時に負荷に応じた回転数制御システムを取り入れた。										
										2-4	運用対策	運転管理	コンプレッサーのエアー漏れ調査を実施した。										
										2-4	運用対策	保守及び点検	点検日に汚れの多い蛍光灯器具の清掃を実施　　工場稼働率の向上の為月例点検の計画的実施を行った。										
										3	設備導入	再エネ・未利用エネ活用	11号倉庫、13号倉庫の屋根上に太陽光発電設備を設置した。										
株式会社ノダ 富士川事業所		9425	9590	101.8%	8195	86.9%	レ	97.6%	85.7%	2-4	設備導入	電気使用設備	エアー漏れ修理										
										2-4	設備導入	照明設備	照明のLED化　水銀灯　62灯										